

一般研修カリキュラム

コース番号	コース名	期 間	定員	日数
8505	【通信活用研修】職業能力開発に関する相談、指導、情報の周知等の進め方	【集合研修日】令和5年12月15日(金)	20	2 (集合1)
開催会場	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 東京支部（東京都墨田区）	系		—
		専門分野・訓練の過程	訓練管理	
研修のねらい及び到達目標	<p>事業主支援において、①事業内での職業能力開発計画の作成及びその実施の推進、②事業内での職業能力開発に関する相談、指導、情報の周知等の進め方について、事業所内の職業能力開発推進者に助言ができることを目指します。</p> <p>(到達目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な職業能力開発計画書の作成方法について指導できる ・基本的なキャリアコンサルティング技法を活用した相談対応ができる 			
最低限必要な知識				
研 修 内 容	項 目 (予 定)		講義	実技・演習
	<p>【通信活用研修】</p> <p>○本研修は通信活用研修となっており、集合研修前に提示された事前課題に各自で取り組んでいただきます。</p>			
	1 職業能力開発計画とは			
	(1) 人材開発支援助成制度とは		0.5 H	H
	(2) 職業能力開発促進法とは		0.5 H	0.5 H
	(3) 効果的な職業能力開発計画書とは		0.5 H	1 H
	2 事業所における職業能力開発計画作成事例			
	(1) 研修計画作成事例		0.5 H	H
	(2) セルフ・キャリアドック活用事例		0.5 H	0.5 H
	(3) マイジョブカードサイトの活用		0.5 H	1 H
3 セルフ・キャリアドックの実施方法				
(1) キャリア研修作成演習		0.5 H	0.5 H	
(2) キャリアコンサルティング面談演習		0.5 H	0.5 H	
4 キャリアコンサルティング技法				
(1) キャリア理論、ジョブ・カードの活用演習		0.5 H	1.5 H	
5 総括				
(1) グループディスカッション		0.5 H	0.5 H	
(2) 効果的な活用		0.5 H	0.5 H	
		5.5 H	6.5 H	
リニューアルの概要(変更点)	本研修は、通信活用研修です。集合研修前にオンデマンド形式による事前課題に取り組んでいただき、その評価結果と集合研修6時間の受講により修了要件を満たします。(1と2の部分が事前課題となります。)			
研修成果が活用できる職務	職務 1	職務 2	職務の内容	
	
	
担当教員(ユニット)	新目 真紀(キャリア形成支援ユニット)、外部講師			
使用する機器等				
受講者が用意するテキスト				